

## 平成 26 年度論文一覧

### 【審査付論文】

#### [測地部]

- ・若杉 貴浩 (2014) : 第 8 回国際 VLBI 事業 (IVS) 総会参加報告, 測地学会誌, 第 60 巻, 35-36
- ・Y. Morishita, R. Hanssen (2015) : Temporal Decorrelation in L-, C-, and X-band Satellite Radar Interferometry for Pasture on Drained Peat Soils (泥炭土壌上の草地における L、C、X バンド干渉 SAR の時間干渉性低下), vol 53, issue 2, 1096-1104

#### [基本図情報部]

- ・大野裕幸 (2015) : 各種センサの画像で見る西之島火山活動の変遷 (The change of the Nishinoshima volcanic activity to catch with the image of various sensors), 写真測量とリモートセンシング—空間情報の計測と利用—, vol.54 no.1, 46-51

#### [応用地理部]

- ・宇根寛・青山雅史 ((一財) 日本地図センター)・小山拓志 (大分大学) (2014) : 2011 年東北地方太平洋沖地震による利根川下流低地の液状化被害発生地点の地形条件と土地履歴, 地理学評論, Vol.87-2, 128-142
- ・宇根寛 (2014) : 沿岸域に関する国土地理院の地理空間情報の最近の動向, 沿岸域学会誌, Vol.26 No.4, 5-12

#### [地理地殻活動研究センター]

- ・中埜貴元・小荒井衛 (国土交通大学)・乙井康成・宇根寛 (企画部) (2014) : 航空レーザ計測を用いた平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震における液状化に伴う面的な地盤沈下量把握の可能性, 地質汚染—医療地質—社会地質学会誌, Vol. 9, No. 3/4, 25-34
- ・小荒井衛 (国土交通大学)・中埜貴元 (2014) : 東北地方太平洋沖地震による利根川中下流域の液状化被害分布と過去の地形図・空中写真等からみる地形条件, 地質汚染—医療地質—社会地質学会誌, Vol. 9, No. 3/4, 35-48
- ・神谷泉 (2014) : 面積と角の歪のバランスを考慮した「最適全球図法」の開発, 地図, Vol. 52, No. 2, 35-46
- ・小林知勝 (2014) : Remarkable ground uplift and reverse fault ruptures for the 2013 Bohol earthquake (Mw 7.1), Philippines, revealed by SAR pixel offset analysis(SAR ピクセルオフセット解析により明らかにされた 2013 年フィリピン・ボホール地震(Mw7.1)に伴う顕著な地盤隆起と逆断層型破壊), Geoscience Letters (地球科学短報), vol11, doi.10.118612196-4092-1-7
- ・小沢慎三郎 (2014) : hortening of recurrence interval of Boso slow slip events in Japan (房総半島スロースリップの発生間隔), Geophysical Research Letter, 41, 2762–2768, doi:10.1002/2014GL060072.
- ・中埜貴元 (地理情報解析研究室)・小荒井衛 (国土交通大学)・宇根寛 (企画部) (2014) : 地形分類情報を用いた液状化ハザード評価基準の再考, 地学雑誌, Vol.124, No.1, p.259-271
- ・岩橋純子・岡谷隆基 (文部科学省)・中埜貴元・小荒井衛 (国土交通大学)・乙井康成 (2014) : Landslide

- susceptibility analysis by terrain and vegetation attributes derived from pre-event LiDAR data: a case study of granitic mountain slopes in Hofu, Japan (災害前の LiDAR データから求めた地形・植生特性による斜面崩壊の起きやすさの分析：防府地区の花崗岩山地におけるケーススタディ), INTERPRAEVENT International Symposium 2014 (インタープリベント 2014), Full paper in CD-ROM, P-20
- ・黒石裕樹 (2014) : 日本沿岸における平均海面位の重力ポテンシャル値の推定, 測地学会誌, 第 60 巻, 第 2 号, 59-71
  - ・飛田幹男・水藤尚・小林知勝・山中雅之 (測地部)・鈴木啓 (総務部)・塩谷俊治・本田昌樹 (企画部)・今給黎哲郎・Artemio Luis (Philippine Institute of Volcanology and Seismology)・Alfie Pelicano (Philippine Institute of Volcanology and Seismology)・Teresito Bacolcol (Philippine Institute of Volcanology and Seismology)・大倉敬宏 (京都大学火山研究センター) (2015) : Continuous GPS Observations on Mindanao (ミンダナオ島における GPS 連続観測), Journal of Disaster Research, Vol.10, No.1, 67-73
  - ・黒石裕樹 (中部地方測量部) (2014) : 国際測量者連盟第 25 回国際会合への参加報告, 測地学会誌, 第 60 巻, 第 2 号, 93-94
  - ・乙井康成・神谷泉・小荒井衛 (国土交通大学校)・中埜貴元 (2014) : 設計図等を活用した三次元地理空間情報の構築とその問題点, 地図, Vol. 52, No. 3, 23-28
  - ・小荒井衛 (国土交通大学校)・中埜貴元・岡谷隆基 (文部科学省) (2014) : 東日本大震災における仙台平野・石巻平野の津波被災域状況と地形・土地利用との関連, 地学雑誌, Vol.124, No.1, p.211-226
  - ・中埜貴元・神谷泉・飛田幹男・岩橋純子・中島秀敏 (2014) : Landform Monitoring in Active Volcano by UAV and SfM-MVS Technique (UAV と SfM-MVS 技術を用いた火山の地形モニタリング) . Proceedings of the International Archives of the Photogrammetry, Remote Sensing and Spatial Information Sciences (写真測量, リモートセンシング, 空間情報科学の国際アーカイブ論文集), Volume XL-8, pp. 71-75
  - ・中埜貴元・酒井英男 (富山大学)・加藤学 (新潟県埋蔵文化財調査事業団) (2014) : Spatial Distribution Characteristic of Archaeological Ruins with Land Liquefaction Vestiges Analyzed by GIS - A Case in Niigata Prefecture, Japan- (GIS 解析による歴史時代の液状化痕跡の空間分布特性—新潟県の事例—) . Proceedings of 2014 IIAI 3rd International Conference on Advanced Applied Informatics (2014 年 IIAI 第 3 回先進応用情報科学国際会議論文集), pp.771-775

#### 【審査無し論文】

[企画部]

- ・企画部 防災推進室 (2014) : 平成 26 年 8 月豪雨災害に関する国土地理院の対応, 国土地理院時報, 126 集, 1-2
- ・永山透・藤原博行・和田弘人 (測地部)・中野正広 (基本図情報部)・鶴生川太郎 (応用地理部) (2014) : 地理空間情報の整備・提供に向けた地球観測衛星データの活用, 計測と制御, Vol. 53 No. 11, 1013-1018
- ・野尻琢也、坂部真一 (2014) : 国連が主導する地球規模の地理空間情報管理に関する活動と国土地理院の貢献, 国土地理院時報, 第 125 集, 73-81
- ・永山透・芹澤由尚 (2014) : 新たな基本測量に関する長期計画と国土地理院研究開発基本計画, 国土地理院時報, 126 集, 21-29
- ・中川弘之・坂部真一・浅野妙子・上野智史・マービット京湖・徳永和典 (近畿地方測量部) (2014) : ODA 対象国を対象にした GNSS 連続観測システムに関するアンケートの結果等について, 国土地理院

時報, 第 126 集, 31-55

- ・永山透・芹澤由尚 (2014) : The Long-Term Plan for Basic Survey and the GSI Research and Development Basic Plan (新たな基本測量に関する長期計画と国土地理院研究開発基本計画), Bulletin of the Geospatial Information Authority of Japan, Vol.62, 1-10
- ・企画部 防災推進室 (2015) : 御嶽山噴火に関する国土地理院の対応, 国土地理院時報, 127 集, 印刷中

[測地部]

- ・小門研亮・佐藤雄大 (測地観測センター) ・松村泰敬 (国土交通省総合政策局) ・影山勇雄 (北海道地方測量部) ・山際敦史 (文部科学省研究開発局) (2014) : 三角点の標高成果改定 - 水準点と一層整合した標高成果の公表 -, 国土地理院時報, 第 125 集, 105-114
- ・兒玉篤郎・宮原伐折羅・河和宏測 (測地観測センター) ・根本悟・黒石裕樹 (中部地方測量部) (2014) : ジオイド・モデル「日本のジオイド 2011」(Ver.1) の構築, 国土地理院時報, 第 126 集, 67-85
- ・土井弘充・大滝修・小門研亮・豊福隆史 (2014) : 位置情報サービスの展開に寄与する場所情報コードの活用推進, 国土地理院時報, 第 127 集, 印刷中
- ・Basara MIYAHARA, Tokuro KODAMA, Yuki KUROISHI(2014): Development of new hybrid geoid model for Japan, "GSIGEO2011", Bulletin of GSI, Vol.62.11-20
- ・阿部聡・宮原伐折羅・小山崇夫 (東京大学地震研究所) ・小河勉 (東京大学地震研究所) : 主成分分析を用いた地磁気全磁力モデルの開発, 2014 年度 CA 研究会論文集, 97-104
- ・福崎順洋・田邊正・黒田次郎・栗原忍・川畑亮二・若杉貴浩 (2014) : Construction of a VGOS station in Japan (日本における VGOS 観測局の建設), 8 回国際 VLBI 事業 (IVS) 総会集録, ISBN 978-7-03-042974-2, 32-35
- ・若杉貴浩・川畑亮二 (2014) : Status Report on the Tsukuba VLBI Station - Damage to the Substructure of the Antenna and Its Repair - (つくば VLBI 観測局現状報告-アンテナ基礎部の損傷とその修繕-), 8 回国際 VLBI 事業 (IVS) 総会集録, ISBN 978-7-03-042974-2, 150-154
- ・福崎順洋・和田弘人・黒田次郎・栗原忍・川畑亮二・若杉 貴浩 (2014) : Receiving performance of Ishioka VGOS Antenna (石岡 VGOS アンテナの受信性能), IVS NICT Technology Development Center News, No34, 8-10
- ・若杉貴浩・川畑亮二 (2014) : Regular Geodetic VLBI Observation with a Wide-band Recording System (広帯域記録装置を用いた定常測地 VLBI 観測の実施), IVS NICT Technology Development Center News, No34, 11-13
- ・栗原忍 (2014) : Ishioka: GSI Inaugurates First VGOS Telescope in Asia-Oceania (石岡測地観測施設: 国土地理院がアジア・オセアニアで最初の VGOS アンテナの運用を開始), IVS Newsletter, Issue 40, 1
- ・山田晋也・森下遊・和田弘人・吉川忠男・山中雅之・藤原智・飛田幹男 (以降、地理地殻活動研究センター) ・矢来博司・小林知勝 (2015) : だいち 2 号 SAR 干渉解析による御嶽山噴火に伴う地表変位の検出, 国土地理院時報, 第 127 集, 印刷中
- ・森下遊・山田晋也・山中雅之・吉川忠男・和田弘人・矢来博司 (以降、地理地殻活動研究センター) ・中埜貴元・飛田幹男・小林知勝・中島秀敏・神谷泉 (2015) : だいち 2 号 SAR 干渉解析により捉えられた平成 26 年 (2014 年) 長野県北部の地震に伴う地殻変動と地表変形, 国土地理院時報, 第 127 集, 印刷中

- ・和田弘人 (2014) : SAR 衛星による国土の変動監視事業と構造物監視への利用拡大の可能性, JASIC 情報 110 号, 35-39
- ・若杉貴浩・川畑亮二・栗原忍・福崎順洋・黒田次郎・田邊正・水野翔太・石田 貴史 (2014) : Tsukuba 32-m VLBI station (つくば VLBI 観測局), International VLBI Service for Geodesy and Astrometry 2013 Annual Report, edited by K. D. Baver, D. Behrend, and K. Armstrong, NASA/TP-2014-217522, 173-176
- ・栗原忍・原哲也 (2014) : Tsukuba VLBI Correlator (つくば VLBI 相関局), International VLBI Service for Geodesy and Astrometry 2013 Annual Report, edited by K. D. Baver, D. Behrend, and K. Armstrong, NASA/TP-2014-217522, 227-230
- ・栗原忍・原哲也 (2014) : Tsukuba VLBI Analysis Center (つくば VLBI 解析センター), International VLBI Service for Geodesy and Astrometry 2013 Annual Report, edited by K. D. Baver, D. Behrend, and K. Armstrong, NASA/TP-2014-217522, 321-324

#### [地理空間情報部]

- ・地理空間情報部 災害対策班 (2014) : 平成26年8月豪雨災害における地理空間情報部の対応, 国土地理院時報, 第126集, 13-14
- ・地理空間情報部 災害対策班 (2015) : 御嶽山噴火に関する地理空間情報部の対応, 国土地理院時報, 第127集, 印刷中
- ・北村京子・小島脩平・打上真一・神田洋史・藤村英範 (2014) : 地理院地図の公開, 国土地理院時報, 125 集, 53-57
- ・高桑紀之・大木章一・藤村英範・岡安里津・佐藤壮紀 (応用地理部) (2014) : 地理院地図 3D の公開, 国土地理院時報, 125 集, 99-103
- ・高桑紀之・大木章一・藤村英範・岡安里津・佐藤壮紀 (応用地理部) (2014) : Public release of the GSI Maps 3D on the Internet (地理院地図 3D の公開), Bulletin of the GSI, Vol.62, 21-26

#### [基本図情報部]

- ・基本図情報部 測量調査班 (2014) : 台風第 26 号に対する空中写真の撮影, 国土地理院時報, 125 集, 2-5
- ・下山泰志・中村孝之・中島最郎・藤村英範 (2014) : 電子地形図 25000 (試用版) の提供について, 国土地理院時報, 125 集, 39-52
- ・根本正美・関崎賢一・大桃浩一・木村幹夫・塚崎靖久 (2014) : 多色刷の 2 万 5 千分 1 地形図の刊行, 国土地理院時報, 125 集, 83-98
- ・渡部金一郎・宮之原洋・石山信郎 (2014) : 基盤地図情報の更新について, 国土地理院時報, 125 集, 133-136
- ・甲斐納・小澤安二・佐藤忠・畠山真介・瀧繁幸・藤原博行 (2014) : 西之島噴火に伴う測量用航空機「くにかぜ」による空中写真撮影並びに数値標高モデル及び正射画像作成, 国土地理院時報, 125 集, 137-144
- ・基本図情報部 災害対策班 (2014) : 平成 26 年 8 月豪雨災害に対する空中写真の撮影, 国土地理院時報, 126 集, 3-7
- ・笹川啓・渡辺信之・寺島健太郎 (2014) : 地域連携による登山道調査, 国土地理院時報, 126 集, 57-60
- ・野口真弓・波多江萌・吉松直貴・石毛正一・渡部金一郎 (2014) : 国土広域情報の整備について, 国土地理院時報, 126 集, 93-96
- ・根本正美・関崎賢一・石山信郎・小室勝也・木村幹夫・中野正広・塚崎靖久 (2014) : 全国の 2 万 5 千分

1 地形図の整備・刊行の完了までの経緯, 国土地理院時報, 126 集, 97-113

[応用地理部]

- ・登坂昇 (2014) : 地域防災のための地理空間情報の活用について—災害対策基本法に基づく避難所等の地図記号の策定—, 地図ジャーナル, No.175, 12-13
- ・根本正美・関崎賢一・大桃浩一・木村幹夫・塚崎靖久 (2014) : 多色刷の 2 万 5 千分 1 地形図の刊行, 国土地理院時報, 125 集, 83-98
- ・応用地理部 災害対策班 (2014) : 平成 26 年 8 月豪雨災害に関する土砂流出範囲写真判読図の作成, 国土地理院時報, 126 集, 9-11
- ・登坂昇・嶋田勝也・宇根寛 (企画部) (2014) : 地域防災のための地理空間情報活用の取組—避難所等情報について—, 国土地理院時報, 126 集, 87-91
- ・中澤尚・木村幸一・登坂昇 (2015) : 防災地理情報の普及促進に向けた取り組み—防災アプリケーションの公募について—, 国土地理院時報, 127 集, 印刷中

[測地観測センター]

- ・古屋智秋・川元智司 (地理地殻活動研究センター)・酒井和紀 (文部科学省)・辻宏道・豊田友夫 (企画部)・中川弘之 (企画部)・畑中雄樹 (地理地殻活動研究センター)・万所求・宮川康平・宗包浩志 (地理地殻活動研究センター)・矢萩智裕 (内閣官房)・矢来博司 (地理地殻活動研究センター)・吉田賢司 (測地部) (2014) : 国土地理院技術実証の概要と成果, 日本航空宇宙学会誌, 62(5), 174-179
- ・古屋智秋・酒井和紀 (文部科学省)・万所求・辻宏道・畑中雄樹 (地理地殻活動研究センター)・宗包浩志 (地理地殻活動研究センター)・川元智司 (地理地殻活動研究センター) (2014) : GSILIB の開発, 国土地理院時報, 第 125 集, 125-131
- ・佐藤雄大・村松弘規・大島健一・犬飼孝明 (2014) : Displacement and maintenance of control points at Okinotorishima Island on Philippine Sea Plate (沖ノ鳥島の基準点の変位と維持管理), Bulletin of the GSI, Vol.62, 27-32
- ・佐藤雄大・田邊壽男・中野博美 (2015) : 相馬駿潮場の再建, 国土地理院時報, 第 127 集, 印刷中.

[地理地殻活動研究センター]

- ・飛田幹男・神谷泉・岩橋純子・中埜貴元・高桑紀之 (地理空間情報部) (2014) : 無人航空機による西之島空中写真の撮影とその分析, 国土地理院時報, 第 125 集, 115-124
- ・飛田幹男・神谷泉・中埜貴元・岩橋純子・大角光司 (基本図情報部)・高桑紀之 (地理空間情報部) (2014) : 無人機による西之島地形計測の高精度化, 国土地理院時報, 第 125 集, 145-154
- ・神谷泉・小荒井衛 (国土交通大学校)・乙井康成・中埜貴元 (2014) : 地震時地盤被害予想システムの構築, 国土地理院時報, 第 126 集, 61-66